

## 第71回 原子力委員会臨時会議議事録

1. 日 時 1996年10月11日(金) 10:30～

2. 場 所 委員会会議室

3. 議 題

- (1) 今後の原子力政策の展開にあたって
- (2) その他

4. 審議事項

- (1) 今後の原子力政策の展開にあたって

標記の件について、原子力政策円卓会議の議論及び平成8年10月3日付けで提出のあった原子力政策円卓会議モデレーターからの提言を受けた今後の原子力政策の展開に関して、事務局より説明があった。

これに対し、委員より、

- ・本決定は、モデレーターからの提言に対し、早急に対応したという点においても有意義と考える。今後、適宜検討しフォローアップしていくことにより、早く結論が出るものと検討に長くかかるものがあるだろうが、現行長期計画決定時においても、「今後の進展及び諸情勢の変化に適切に対応していくため、適時検討を行っていく」としており、検討結果の出たものから、その都度決定していくことが現実的と思われる。
- ・本決定は、必要で適切なものとする。原子力政策に対する国民の信頼回復が必要な時であり、原子力委員会として能動的に対応していくことが大切。
- ・本決定を受けた具体的な対応については、国民への説明の仕方などに配慮が必要。原子力に関する問題提起に対し、どのように答えていくかという従来の対応方法だけではなく、21世紀の日本の姿や原子力はこうあるべきだ、という考え方を示していくことが大切と考える。
- ・今後この決定にそって国民との原子力に関する対話の一層の促進を図っていきたい。

との意見が出された後、原子力委員会として「今後の原子力政策の展開にあたって」を決定し、文書で内閣総理大臣に報告することとした。

以上